

平成25年度 一般会計・補正予算

18億1,765万2千円(第1号)に 1,220万円(第2号)を追加し、 総額 202億1,540万3千円を承認

平成25年6月議会は6月11日開会、6月28日閉会の18日間行われ、議案13件、報告4件、意見書2件について慎重審議を行い、一般会計補正予算を可決した。

主な事業

牛津庁舎解体事業

(4,321万円)

本庁舎移行に伴う、分庁舎機能の廃止と旧庁舎を解体することにより維持管理費の軽減を図り、周辺施設(牛津公民館、牛津体育センター)の利便性を高める。

多久小城地区 広域クリーンセンター 建設促進事業

(287万円)

小城市と多久市が共同して広域クリーンセンター建設の早期実現を図るとともに、循環型社会を推進するため、多久小城地区広域クリーンセンター建設促進協議会を設置して事業を推進する。

コンビニ収納 システム構築事業

(684万円)

共稼ぎ世帯の増加や生活スタイルの変化に伴い、納税者から納付機会の拡大を求める要望も多くなっている。このことから、コンビニエンスストアで税や使用料の納付ができるシステムを構築し、納付機会の拡大、利便性を高める。



住民

市税等の
払込み



コンビニ

妊婦安心風しん 予防接種事業

(397万円)

妊娠予定又は希望する人や妊婦の同居者の風しん予防接種を推進することで、感染リスクを下げ、先天性風しん症候群の発生を予防し、安心して妊娠や出産ができるようにする。



県営漁港 機能高度化事業

(1,125万円)

佐賀県が福所江漁港の漁港施設整備として、台風時等の荒天時に漁船を陸上に避難させることにより安全性の向上を図る。市はその事業費の一部を負担する。

県営クレーク 防災機能保全対策事業 (小城地区)

(3,700万円)

クレークの法面崩壊が進行し、農地等に広域的な災害が発生する恐れがあるため、保護整備を行い、被害を未然に防止するとともに、農業生産の維持及び安定を図り、併せて農地の保全を図る。

農業基盤整備 促進事業

(9,028万円)

生産効率を高める競争力のある農業を実現するためには、農地の汎用化等の基盤整備により、農業の構造改革を推進することが不可欠であり、農地・農業水利施設等の整備を地域の実情に応じて暗渠排水を整備する。

小城市特産品等 販路拡大事業

(1,266万円)

当市の特産品等の製造や販売を行う業者は、個人事業主が中心で、個々で商品販路を拡大することは難しい状況にある。

佐賀県緊急雇用創出基金事業の起業支援型地域雇用創造事業を活用して、当市の特産品等の販路の拡大を行う。

清水地区 駐車場整備事業

(57万円)

小京都「小城」の代表的な観光地である「清水の滝」は以前から観光バスの駐車場がなく、またイベント時の駐車場不足が大きな課題であった。

これを解消するために駐車場整備を行い、観光者の利便性の向上を図る。

市道江利・大寺線 改良事業

(6,908万円)

市道江利・大寺線は、通学路に指定され多くの児童が利用しているが、現在歩道が無く通学児童の安全性が懸念されている。また、新庁舎移転に伴い交通量が増加、通行量に応じた道路幅が不足となっている。

「マジエンバ」 促進事業

(135万円)

平成23年度に誕生した「小城新発想「マジエンバ」」の知名度と市内取扱店の売上等を向上させ、当市の観光資源として磨きをかける。

交通安全施設 整備事業

(2,100万円)

これらのことから、本線の歩道設置、車道拡幅等の整備、安全性を図る。

道路整備事業等と連動し、安全な道路環境づくりを進めるほか、カーブミラー・ガードレール等の交通安全環境の充実を図り、市民の安心・安全な生活環境づくりを行う。

住宅リフォーム 緊急助成事業

(54万円)

市内における住宅のリフォーム工事の促進による住宅の質の向上及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。

鉦害ポンプ施設 維持管理事業

(2億7,337万円)

小城市鉦害ポンプを大雨時に適切に操作を行い、通常時適切に維持管理を行うことで、浸水被害の防止を図る。

市街地整備 推進調査事業

(686万円)

小城市土地利用方針の中で位置付けた中心性の高い市街地、開発・定住を推進する箇所の整備優先の検討を行いその中から詳細の調査を実施し優先箇所の構想図を作成する。

JR小城駅周辺 環境整備事業

(1億842万円)

中心市街地の玄関口であるJR小城駅の利便性の向上と安全で快適な歩行者空間等の確保を図り、築100年の駅舎を活かした再整備を行う。

小城公園 高質化推進事業

(1億3,789万円)

公園内の施設のバリアフリー化を図るとともに、エントランスの修景整備を行う。市民はもとより観光客等の癒しと交流の場づくりを推進し観

市営浄化槽事業

(6,600万円)

光客等の誘致を図る。

公共下水道計画区域及び農業集落排水処理区域を除く区域において、市が事業実施主体となって合併浄化槽の設置を行う。



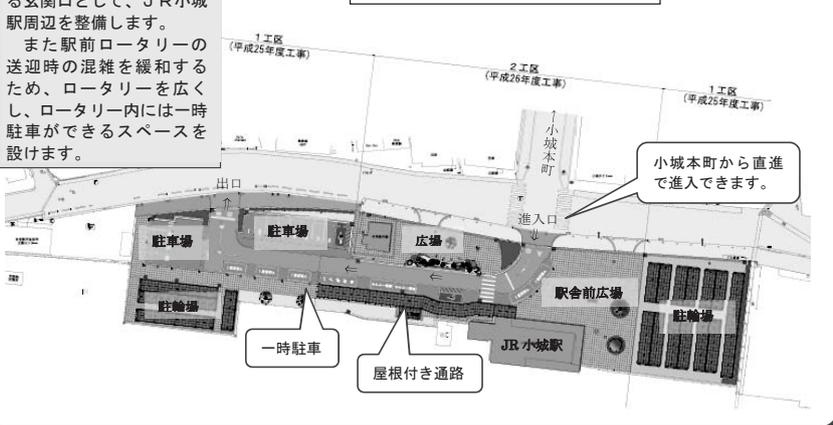
▲めざすはB級グルメ

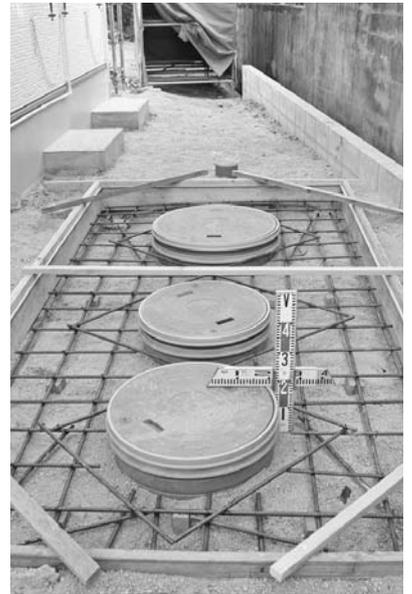
JR小城駅周辺整備事業

観光客や通勤通学で小城を訪れる方をお迎えする玄関口として、JR小城駅周辺を整備します。

また駅前ロータリーの送迎時の混雑を緩和するため、ロータリーを広くし、ロータリー内には一時駐車ができるスペースを設けます。

<整備予定>
平成25年度：駐車場、駐輪場等
平成26年度：広場等





▲設置工事中の市営浄化槽

市営浄化槽施設 維持管理事業

(1, 460万円)

生活排水の適正な処理の促進を図り、市民生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全を図るため、市営浄化槽事業において設置した合併浄化槽の維持管理を行う。

放課後児童クラブ 建設事業

(6, 371万円)

定数の見直しを行い、学校敷地内に専用施設を建設し、待機児童の解消及び増加する入級希望者への対応を図るため、本

年度は、桜岡小学校と牛津小学校の敷地内に建設する。

子どもの医療費 助成事業

(987万円)

子どもの医療に要する医療費について助成することにより、その疾病の早期発見と治療を促進するため、10月診療分から小・中学生の調剤費まで助成対象を拡大する。

子ども・子育て 支援事業計画 策定事業

(218万円)

安心して子どもを生

み、育てることのできる社会を実現するため、就学前の子どもと小学校児童に対し子育て支援の総合的な事業提供を推進し、地域の子ども・子育て支援の充実を目指す目的で、子ども・子育て会議を設置し、地域の保育ニーズ調査を行う。

22世紀に残す 佐賀県遺産支援事業

(467万円)

市内に所在する「22世紀に残す佐賀県遺産」のうち緊急な修理、補修等が必要なものについて所有者への修理費等の一部を補助し保存・活用を図っている。本年度は、天山酒造の大正蔵・明治蔵の一部修理工事への補助を行う。



▶貴重な歴史遺産

牛津公民館 改修計画策定事業

(371万円)

牛津公民館の機能を旧議会棟に戻し、旧牛津庁舎解体後の現牛津公民館・旧議会棟・牛津体育センターや駐車場を含めた全体的な改修計画を策定する目的で、現地と周辺環境を調査し、改修箇所や規模を策定する。

主な議案内容

(議案第35号)

小城市職員等の 給与の臨時特例に 関する条例

「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」の規定に基づく

国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、25年7月から26年3月末までの間、国に準じた措置をとり、市長・副市長・教育長、病院事業管理者及び職員の給与の支給額を削減するための特例の条例。

(議案第46号)

平成25年度 小城市一般会計 補正予算(第2号)

中心市街地活性化事業の一環で旧小城庁舎解体工事が進んでいるが、工事中、3階内壁と天井の撤去を開始したところアスベストが発見され、速やかな吹付アスベストの除去工事が必要となった

意見書

意見書第4号修正案

年金削減の再検討を
求める意見書

高齢者の生活と地域経済を守るため年金削減(2・5%)の再検討を求めるもの。

可決(賛成20・反対1)

意見書第5号

教育予算の拡充を
求める意見書

義務教育費国庫補助金を3分の1から2分の1に還元することなどを求めるもの。

可決(全員賛成)